



かんら

群馬県甘楽町議会
令和元年7月15日

178号

議会だより



新屋小学校4年生による玉ねぎ収穫
※表紙の説明は12頁をご覧ください。



インターネットからも
閲覧できます!



令和元年6月定例会

第1回臨時会（初議会）……2	議員活動報告……………9
第2回定例会……………3	視察受入報告……………10
5人の議員が一般質問……4～7	全員協議会報告……………11
再提言書に対する今後の方針…8	かんらの四季を彩る風景、編集後記…12

第1回臨時会(初議会)

第16期議会 新体制始動!!

5月8日の第1回臨時会において、議長・副議長および各常任委員会正副委員長などの議会体制が決定しました。

また、町長から提出された専決処分の承認などについて審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決されました。

第16期議会体制

議長 富岡 朝男



副議長 相川 忠夫



総務文教常任委員会

委員長 黒澤 篤
副委員長 白石 豊樹
委員 横尾 稔
相川 忠夫
中野喜久勇
山田 邦彦



社会産業常任委員会

委員長 金田 倍視
副委員長 吉田 恭介
委員 山田 光男
堀口 博
富岡 朝男
山崎 澄子



議会広報常任委員会

委員長 山田 邦彦
副委員長 山田 光男
委員 横尾 稔
金田 倍視
黒澤 篤
山崎 澄子



議会運営委員会

委員長 中野喜久勇
副委員長 堀口 博
委員 白石 豊樹
吉田 恭介
金田 倍視
黒澤 篤
山崎 澄子



《組合議会選出議員》

富岡甘楽広域市町村圏 振興整備組合議会議員

吉田 恭介
金田 倍視
富岡 朝男

富岡甘楽

衛生施設組合議会議員

白石 豊樹
中野喜久勇
山崎 澄子

富岡地域

医療企業団議会議員

相川 忠夫
黒澤 篤
山田 邦彦

町長提出議案

- ◆専決処分の承認 7件
- 補正予算 3件
- 一般会計(第5号)
- 国民健康保険事業
- 特別会計(第4号)
- 後期高齢者医療
- 特別会計(第2号)
- 条例の一部改正 3件
- 税条例等
- 国民健康保険税条例
- 町保育所設置条例
- 訴えの提起 1件
- 支払督促に対する督促異議の申立て
- ◆工事請負契約の締結 1件
- 町文化会館舞台照明設備改修工事

議員の任期は
平成31.4.27~令和5.4.26
の4年間です



第2回定例会(6月)

町長提出議案

◆同意 1件

○教育委員の任命

松井 勉氏(小幡)

◆補正予算 1件

○一般会計(第1号)

○特別会計条例

○介護保険条例

◆諮問

○人権擁護委員の推薦(2件)

◆条例の制定 2件

○アスカ教育基金条例

○工場立地法に基づく地域準則条例

◆条例の一部改正 4件

○町税条例

○地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例

○群馬県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書

議員発議 3件

○日米地位協定の抜本的改定を求める意見書

○教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書

○群馬県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書

○群馬県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書

第2回定例会を6月7日(金)～13日(木)までの7日間開催しました。
町長から提出された一般会計補正予算や条例の制定・一部改正など、同意1件、諮問2件、議案7件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。
また、13日の最終日には、議員発議による3件の意見書提出を承認し、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

議員の賛否がわかれた審議議案

議席番号 議員名	1 山田 光男	2 堀口 博	3 白石 豊樹	4 吉田 恭介	5 横尾 稔	6 相川 忠夫	7 金田 倍視	8 黒澤 篤	9 中野喜久勇	10 富岡 朝男	11 山崎 澄子	12 山田 邦彦	議決結果
甘楽町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。議長は通常採決に加わらないため「-」で表示。
※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

請願・陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第1号	「全国知事会の提言」による日米地位協定の抜本的改定を求める請願	甘楽町9条の会 代表 松浦 政子 紹介議員 山田 邦彦	採 択
請願第2号	「群馬県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書」の提出を求める請願	菜の花プロジェクトin甘楽 代表 強矢 義和 紹介議員 山田 邦彦	採 択
陳情第1号	教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書採択に関する陳情書	群馬県教職員組合甘楽支部 支部長 永井 浩	採 択

ここが聞きたい!
町政を問う

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりします。内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

5人の議員が発言

- ①春の統一地方選挙（町議会議員）結果から
黒澤 篤 議員
- ②小幡さくら並木 桜の剪定方法について
山田 光男 議員
- ③学校や町への暴力的なクレーマーへの対策
白石 豊樹 議員
- ④大豆をもとにした町おこしを
山田 邦彦 議員
- ⑤「放射線副読本」の回収を
山田 邦彦 議員
- ⑥子ども達を「カフェイン中毒」から守れ
山田 邦彦 議員
- ⑦オープンガーデンの展開を
山崎 澄子 議員



春の統一地方選挙 （町議会議員）結果から

黒澤 篤 議員

■議員 4月21日に国政選挙を除いて8年ぶりの投票が行われ、8年前と比較して見えてくることがありますので質問します。有権者数はほぼ同じ（△179人）ですが、投票率は約10%減少し、当日投票者が減少（△2,945人）し、期日前投票者が増加（1,390人）しました。投票所は集約（△8）されています。有権者の3人に1人が棄権していることから、町政への関心度の低下が進んでいると推察されます。町執行部も選挙用デマンドタクシー（入場券により無料で自宅と投票所を往復）を用意し

て臨んだところ、利用者7名にとどまっています。議会としても危機感をもつての課題となりますが、今後の関心度及び利用度向上への改善策等をお聞かせください。

■町長 全国的に投票率が低落する中、4月町議選投票率は64・58%と8年前の投票率を約10%下回りました。今後は、投票率が特に低い若年層への対策として、成人式等で啓発資料を配布したり、広報や会議等で投票参加を呼びかけながら、あらゆる機会に広く周知することが重要と考えます。





小幡さくら並木 桜の剪定方法について

山田 光男 議員

■議員 小幡さくら並木の桜は、甘楽町発足記念で植えられ町制の歩みと共に樹齢を重ねています。満開の桜は人々の心を和まし、桜祭りでも観光客に誇れる圧倒的な存在感を示してきました。しかし近年、県道に張り出すほど大きくなり、枯れ枝も目立ちその都度伐採され、太い枝ばかりが目立つ残念な形になっています。青森県弘前公園では、樹木医などの専門家が緻密な剪定を行い、樹齢百年近いものが勢いよく花を咲かせていると聞きます。甘楽町も桜の管理技術を取り入れて、今ある桜を大切に育てて

頂きたいと願っています。質問です①さくら並木の桜に対しどう考えているか②桜の管理技術を取り入れて行く考えはあるか。

■町長 ①小幡のさくら並木は昭和40年頃に植え替えられ、樹齢50年を超えています。春には町並みを華やかに飾り、私たちを楽しませてくれますが、通行を阻害した枝切りによる枝枯れ等もありますので、適切な対応策を検討したいと考えています。

ている場所や土壌、気候・気温などの違いがありますので、全く同様の管理は難しいと考えます。まずは樹木医等の専門家の指導を仰ぎ、現在の樹木状態の調査・把握を行い、その結果に基づき樹木の延命措置や後継品種への植え替え等を検討したいと考えています。

■町長 ②青森県・弘前公園では専門家による弘前方式という管理が行われていますが、植えられ



学校や町への暴力的な クレイマーへの対策

白石 豊樹 議員

■議員 5月28日朝、スクールバスを待つ児童ら19人が刺され、2人死亡という事件があった。犯人死亡により動機は不明で不安が広がった。

いくのか。学校への指導、町職員への訓練や講習会、対応マニュアルの整備状況等、安全対策についてお聞きしたい。

平成27年。甘楽町には、子供を虐待し、学校に対し毎日理不尽な不平不満を寄せるクレイマーがいた。学校で完全に拒否したところ、町役場に標的を変え、ここにも毎日の様に脅迫めいた電話があり、現場は大変困惑した。

町としては一番大切なのは、「トラブル防止マニュアル」を活用し、校内での研修・話し合いを通じてクレイマーの防や対応ポイント等の共通理解を深め、クレイマーを未然防止できるよう改めて指導します。

町では研修会を開くなど対応策を講じたが、あの様なクレイマーに対し、今後、学校や子供達、町職員を守る為

どのように対応して





大豆をもとにした町おこしを

山田 邦彦 議員

■議員 私は大豆を町の特産物にし、その二次産品も旺盛に作り、六次産業化にまでグレードアップすることも可能ではないかと思っています。

大豆はそのものを食べたり、味噌、醤油、油、きな粉、納豆、豆腐、えだまめ、等々色々なものに姿を変えながら、日本の食卓（日本食）を支えています。今では日本食は健康食として世界からも注目されています。そこで、①現在の作付面積。栽培農家数と収穫量。②二次産品の加工者数。（含、業者、個所数とかかわっている人数）③今後増産した暁には、各加工場

の設置（公設民営がよいと思う）も必要と思うがどうか。④そのほか町のプランなどありませんか。町の考えを伺います。

■町長 ①昨年度実績は、栽培農家数1件、作付面積56アール、収穫量150kgです。

②5事業者5か所、30人程度と把握しています。

③現生産量から公設民営は難しいので、まずは生産者と生産量の増加に努めます。

④農作物をもとにした町おこしについては、町地産地消推進計画で示されている地産地消や6次産業化の推進方

策により取り組みます。

また、町では現在、新商品研究開発支援助成金の交付や町の優良産品・製品等に対しKANA R Aブランド商品の認定を行っています。今後も農商工の連携促進と経営規模に応じた6次産業化事業体の育成や支援強化を図りたいと考えています。



「放射線副読本」の回収を

山田 邦彦 議員

■議員 2011年の3月11日から日本が変わりました。それは原発が「爆発」し、放射能被害が広がったことです。その後政府の各機関は、放射能についての「ガイドブック」（復興庁発行の「放射線のホント」と文科省発行の「放射線副読本」）を発行していますが、その内容が事実と違っている事項がたくさん見つかり、地域によっては、子どもたちに渡さない。一旦配布した

読本」への対応・位置づけ等は。

■教育長 ①町内の小学校ともにご指摘の本を含め複数の副読本が配布されています。現在、小学校に15種、甘楽中に2種が配布され、小学校では13種が、甘楽中では2種とも教科書の補助的教材としてや総合的な学習の時間で使用されています。放射線副読本は甘楽中3年生の理科で年2時間程度使用しています。

②国県からの説明や事前学習はなく、昨年11月頃に各校の児童生徒数が文科省から直接配布されました。

①最近の「副読本」配布数と活用法。

②「放射線副読本」の事前学習や国（県）からの説明と配布方法③間違いの多い「放射線副読本」を回収すべきではないか。④今後の「副



子ども達を「カフェイン中毒」から守れ

山田 邦彦 議員

■議員 カフェイン中毒（心拍数の増加、興奮、不安、震え、不眠症、消化器系の興奮状態による下痢・吐き気、最悪死に至る）になる目安は、「一日400mg以上」（コーヒーだと約2.9杯）と言われています。熱中症予防で「水分をきちんととる」ことを推奨すると飲み過ぎてしまう可能性もあると思います。

かけ」を行うように町からお願います。②そのほか町としてのプランはあるか。

■町長 現在町では、妊婦届出時にカフェイン過剰摂取について、また、乳幼児健診時に正しい水分摂取について注意喚起しています。各種教室等では熱中症対策として上手な水分補給について講話等を行っていますので、カフェインの過剰摂取に対する注意喚起も加えます。

①子ども達がエナジードリンクなどを飲み過ぎないように、キャンペーンを行ってはどうか。●町がポスターやチラシなどを作成、配布し注意喚起をする。●学校などで飲み過ぎをしないように啓発。●小売店や自販機にも掲示。●小売店での販売時に「声

また、現在小中学校において特別な指導は行っていませんが、今後は児童生徒への指導とあわせて保護者

種類(例)	1杯(缶)あたり	安全な上限
コーヒー	237ml 約135mg	約 2.9杯
緑茶	237ml 約 30mg	約13.3杯
紅茶	237ml 約 71mg	約 5.6杯
ココア	237ml 約106mg	約 3.7杯
レッドブル	250ml 80mg	約 5本
モンスターエナジー	355ml 142mg	約 2.8本
リポビタンD	50ml 50mg	約 8本
眠眠打破	50ml 120mg	約 3.3本

参考：食品安全委員会 食品を科学する「コーヒー」



山崎 澄子 議員

オープンガーデンの展開を

■議員 織田宗家七代の墓から道の駅甘楽、松井家迄には、町が誇る史跡、美術館、大奥等が点在しているが、それぞれの駐車場からの見学では点で終わってしまふ。雄川堰をはじめ民家の巨木、手入れをされた庭木を中心として、沿道にオープンガーデンを展開し見学場所を線でむすび歩く楽しさも味わってらう。滞在時間も長く、沿道の美しさも堪能でき経済的効果も生まれるためにも史跡にプランタンとしてオープンガーデンづくりを取り入れたらいかかか。

源を生かすために「甘楽町観光まちづくりプラン」を策定し、「まち歩きマップ」を作成して歩く観光を推奨しているほか、春にはさくらウォーク、秋にはもみじウォークを開催しています。

ご提案の件は、来訪者を花で歓迎し、交流も深まる活動として大変有効な施策です。一方で大変な手間や労力、お金がかかり、個人の理解と協力が不可欠です。

町では現在、オープンガーデンとは呼んでいませんが、芝桜や花木の植栽、かんら花の種銀行等を推進していますので、まずは当該事業にお申込みいただいた方々に、花が咲いたら庭園を公開していただけるよう呼びかけるところから始め、町全体へ広がっていかればと考えます。



■町長 町では観光資

か

「今後はどうなる? その1」



町議会の人口減少対策研究会では、平成31年3月に「人口減少対策に対する再提言書」を町長へ提出しました。

4月、再提言に対する町の今後の方針が示されましたので、2回に分けてご報告します。(再提言書の内容等、詳しくは議会だより177号または町ホームページをご覧ください)

項目	再提言項目	町の今後の方針
土地 利用	<p>空家活用可否調査を行い、その情報に基づき中古住宅の販売や賃貸の情報提供を行う。</p>  <p>甘楽亭</p>	<p>○町の空き家情報は、町ホームページ、窓口に相談に来られた方、都内で開催される移住相談イベントなどで提供している。現在は空き家バンクの情報提供をホームページにより行っている。</p> <p>○「The Hotel 甘楽プロジェクト」の甘楽亭は、安価に甘楽町を体感できる施設として、移住希望者に利用してもらうことにより移住に結び付け、空家減少に繋げたい。</p> 
	<p>働く職場があれば若者が定住できるため、積極的に企業誘致を推進する。</p>	<p>県・商工会・関係機関と連携し、町の優遇補助金制度の周知・PRを行い企業誘致に取り組んでいく。</p>
	<p>総合計画土地利用構想図にある工業系の地域(天引・金井・善慶寺)に企業誘致を推進し、引き続き、県企業局に対し、甘楽第2・第3産業団地の早期の造成を要請する。</p>	<p>甘楽第1産業団地の分譲と天引地区の新たな工業団地造成事業の推進を優先させ、企業局による次の候補地については、状況等勘案しながら県に要望していく。</p>
	<p>災害に強い地域をPRし、東京都北区など各方面に働きかける。</p>	<p>県・商工会・関係機関と連携し、北区をはじめ首都圏の企業等に対して、企業立地セミナーなどを通じて、災害に対する安全性の高さや交通アクセスなどの立地条件の良さ、優遇措置制度の優位性を周知・PRしていく。</p>
	<p>住宅団地の分譲は人口増加の特効薬であり、土地開発公社の分譲と民間開発を推進する。</p>	<p>①金井北住宅団地(第2期):令和元年7月分譲開始予定(21区画)。 ②金井北住宅団地の分譲状況により、新規団地を事業化する。</p>
	<p>農業振興地域の見直しについて県農政部門に対して、継続し要請していく。</p>	<p><建設課>天引地区の新たな工業団地造成事業を推進中。 <産業課>都市計画と農業の調整を図りながら、住宅団地等の開発を推進するため、引き続き県農政部門に対して要請していく。</p>
交通	<p>統合中学への通学経路については防犯上の懸念があり、引き続き防犯カメラを増設して犯罪抑制を図る。</p>	<p>甘楽中学校開校にあたり、3基設置済み。平成30年度に大手門、善慶寺、金井交差点に新たに3基設置した。今後においても毎年実施している通学路交通安全推進協議会で合同点検を実施し、安全対策に努める。</p>
	<p>小学校は通学路の指定がされているが、危険回避のため常に点検し交通規制や歩道整備の検討を行うとともにボランティアによる見守り隊の活動を推進する。</p>	<p>各小学校より提出された要望を基に、通学路交通安全推進協議会で合同点検を実施し検討したい。また、ボランティアによる見守り隊への加入促進に努めたい。</p>
健康 づくり	<p>ウォーキング推奨コースを各地区に設定し、適宜ベンチ等を設置する。</p>	<p>体育協会と連携し、利用者の安全性と利便性を考慮しながら、各地区にウォーキング推奨コースの設定を検討したい。</p>
	<p>全町にラジオ体操等の準備運動を推進し、健康に努める。</p> 	<p>町発足60周年記念事業として、令和元年8月4日に「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催する。これに合わせて、大勢の町民の皆さんの参加を呼びかけ、練習会等を開催し、その後のラジオ体操普及につなげて行きたい。</p>
	<p>環境森林事務所により水源の森コースを整備促進し、森林セラピー指導者の養成に努め、コースによりウッドチップを活用する。稲含山コースをはじめ、安全対策を強化する。</p>	<p>水源の森コースについては、令和元年度の植栽工事で整備完了となる。 今後もセラピーコースの周知・PRに努め、指導者の養成、ウッドチップの活用、稲含山コース等の安全対策の強化についても、利用者の状況を見ながら検討していく。</p>

議会視察報告

まちづくりの進捗状況はいかに？

産業団地や農家レストラン等を視察



社会産業常任委員会

6月10日(月)

金井北住宅団地、甘楽第一産業団地、(仮称)甘楽パーキングエリアスマートインターチェンジ、織田公園等では、現地で担当者から整備内容や進捗状況等について説明を受けました。町の主要事業に掲げられ、多くの皆さんの期待も大きい各現場を間近で視察した議員からは、整備内容に関する質問や完成後の利便性、安全性についての確認、産業団地への進出希望企業についての質問など多くの質問・意見が出されました。

続いて訪れた御殿前レストラン「PRETORIO(プレトリオ)」では、改修を終えた施設の内装や設備等を改めて視察しました。4月のプレオープン以降の利用状況や今後の運営等について確認を行いました。

小中9年間を見越した教育とは？

甘楽中学校、文化会館を視察

総務文教常任委員会

6月11日(火)

甘楽中学校では、町内の小中学校が連携して実践している取り組み等や新学習指導要領に関する説明を受けた後、授業風景や校内施設を視察しました。小中連携の取り組みは、子どもたちの学び・発達を9年間にわたり見通すことで、発達段階に応じた柔軟で効果的な指導・援助に取り組むというもので、議員からは、時代によって変化する教育姿勢や小学校同士の連携の必要性など様々な意見・質問が出されました。

文化会館では、7月から大規模改修が予定されている舞台照明装置の改修現場を視察しました。担当者より、装置の現状や改修内容、改修後の性能等について詳細に説明を受けた後、改修現場で平成6年の開館当初から使用されている機材を見学しました。

その後、防災交流センター(甘楽中学校食堂)で給食を試食しました。



視察受入れ報告

令和時代も

甘楽町に全国の議員が注目!

行政視察にお越しいただきました

山形県庄内町議会 産業建設常任委員会

人口 21,137人
視察日 6月26日(水)
人数 8人(随行職員含む)
内容 稼げる観光産業づくりについて
①「The Hotel かんら」について
②観光全般について



石川県穴水町議会

人口 8,230人
視察日 6月27日(木)
人数 10人(随行職員含む)
内容 ○子育て支援について
○甘楽町多世代サポートセンター「にこにこ甘楽」について



ご視察
ありがとうございました



埼玉県埼玉葛町村議会議長会

(松伏町、杉戸町、宮代町で構成されています)

人口 松伏町29,367人
杉戸町44,964人
宮代町33,940人
視察日 6月25日(火)
人数 7人(随行職員含む)
内容 甘楽中学校について
(統廃合した経緯や課題など)



次回の定例会は9月です(予定)

9月9日(月)～13日(金)

<一般質問は、13日(金)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます

<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴しませんか?

6月定例会の傍聴者は16人でした。皆さんも、ぜひ傍聴にお越しください。詳しくは議会事務局(☎74-3131 内線310)までお問合せください。

日程（主な活動記録）

日	内容
4月 24日	郡町村会及び郡議長会と県との道路整備意見交換会
4月 25日	甘楽分署地鎮祭
4月 26日	県防衛協会総会 初議会前打合せ
5月 8日	第1回臨時会 全員協議会
5月 9日	富岡甘楽保護司会定期総会
5月 10日	県消防協会富岡甘楽支部定期総会
5月 13日	富岡甘楽地区防犯協会定期総会
5月 14日	郡土地開発公社甘楽町支所評議員委員会
5月 17日	町老人クラブ連合会通常総会 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会 総会・講演会
5月 20日	シルバー人材センター定時総会 21日・23日
5月 21日	新議員研修会
5月 21日	郡社会教育振興協議会理事會
5月 21日	都市農村交流協会理事會・評議員會
5月 22日	富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡議長会定期総会
5月 22日	町有害鳥獣対策協議会総会
5月 23日	郡老人クラブ連合会総会 郡土地開発公社理事會
5月 24日	ボランティア連絡協議会総会
5月 27日	富岡甘楽地域定住自立圏構想学習會
5月 28日	富岡甘楽衛生施設組合議員説明會 全国町村議長・副議長研修會 富岡・甘楽暴力追放推進協議會 役員會・定期総会
5月 29日	観光協会理事會
5月 30日	31日
5月 31日	県議長会臨時総会 町議長・事務局長研修會 議会運営委員会 議会広報常任委員会
6月 7日	自衛隊家族会定期総会
6月 7日	7日
6月 11日	第2回定例会 多様な主体による居場所運営事業説明會
6月 12日	民生委員推薦會
6月 12日	青少年問題協議會
6月 17日	郡社会教育振興協議会定期総会 子ども・子育て審議会 青色申告会通常総会
6月 18日	環境保健協会定期総会
6月 19日	女性ネットワーク理事會
6月 20日	県社会教育委員連絡協議会総会 自衛官募集相談員委嘱状交付式 観光協会定期総会
6月 21日	社会を明るくする運動富岡甘楽推進委員会
6月 24日	文化会館企画運営委員会 議会広報常任委員会 国民健康保険運営協議會 非核平和行進 少年の主張甘楽町大会 富岡地域医療企業団議會 原水爆禁止国民平和行進
6月 25日	30日
6月 27日	農業振興地域整備促進協議會 社会を明るくする運動パレード 県道路協会通常総会
6月 28日	1日
6月 28日	2日
6月 30日	3日
7月 1日	広域市町村圏振興整備組合議會 富岡甘楽衛生施設組合議會 議友会監査・役員會 健康づくり推進協議會 生涯学習推進協議會
7月 9日	10日
7月 10日	12日
7月 12日	12日
7月 17日	17日
7月 18日	18日
7月 19日	19日
7月 20日	20日
7月 21日	21日
7月 24日	24日
7月 25日	25日
7月 27日	27日
7月 28日	28日
7月 30日	30日
7月 31日	31日

毎月開催

- ・小口融資審査委員会
- ・例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

- 小口融資審査委員会報告他4件

4月12日
(金)

全員協議会

- 4月1日付け人事異動に伴う職員体制について他21件

議員協議会

- 第1回臨時会について他6件

5月8日
(水)

全員協議会

- 令和元年第1回臨時会提出議案等の説明及び質疑他28件

議員協議会

- 請願・陳情の審査結果報告（発議）他10件

6月13日
(木)

全員協議会

- 夏の県民交通安全運動について他23件
- 議員質問事項
「降電こうひやうによる農作物の被害状況と救済対策について」
「「まち映画」をつくろうについて」

議会を傍聴して

区長(60代・男性)

この4月に初当選された議員のうち2議員からも専門性や経験を生かした質問がありました。答弁は、具体的かつ明瞭でした。各担当課の詳細な説明も、他市町村や世間一般の実態と甘楽町の実情を的確に把握したうえでなされていきました。

議会への今後の期待としては、大きな課題に関しては議員団で連携した質問をしていただいで議論の深掘りができるとよいのではないかと思います。

かんらの
四季を彩る

風景6

秋畑のヒイラギ

町指定天然記念物

■所在地 甘楽町大字秋畑593

秋畑の主要道、富岡・神流線の雄川橋（轟と秋畑の境）を秋畑方面へ約130mほど進んだ右側の丘の上にあり、ヒイラギの根元には、貫前神社から分祀された天神社の小さな祠があります。

ヒイラギは、根回り3m、目通り2m、高さ約10m、枝張り約15mほどで、推定樹齢約530年の巨木で、下部枝の葉はヒイラギ特有の鋭いトゲと切れ込みがあり、上部の葉はトゲも切れ込みも見られません。根張りは露出していて、立ち姿には勢いが感じられます。

平成12年3月に樹勢回復の治療処置が施され、現在は回復が見られています。

(参考文献:「甘楽町の文化財」平成30年3月新版)



7月21日(日)は県知事選挙・参議院選挙の投票日です

群馬県と日本の未来につながる大事な選挙です。忘れずに投票しましょう。

編集後記

いつも『議会だより』をご愛読いただき、ありがとうございます。

今号から「新メンバー」での作成です。より一層読みやすい紙面づくりを目指しますので、ぜひご意見などお寄せください。

「地方自治は民主主義の学校」と言われます。地方議会の役割は大変重要なのですが、この頃は住民の皆さんの関心が低いと言われますので、『議会だより』を通じ、関心を高めていただけるようにしたいと編集委員一同決意をいたしました。ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

いよいよ夏本番となります。適切な冷房を使い、十分な水分補給をして元気に過ごしてください。

山田 邦彦 記

表紙の説明

6月11日、新屋小学校4年生による玉ねぎの収穫体験の現場を取材させていただきました。

梅雨に入り、前日までの大雨で天気心配されていましたが、子ども達のパワーでしょうか。当日はよく晴れ、まさに収穫体験日和でした。

J・A職員および農家のみなさんと一緒に一生懸命に収穫に励むイキイキとした姿に、暑さも忘れるほどの元気をいただきました。

議会だより編集委員

発行責任者 富岡 朝男

委員長 山田 邦彦

副委員長 山田 光男

委員 横尾 稔

委員 金田 倍視

委員 黒澤 篤

委員 山崎 澄子

皆さんのご意見・ご感想をお寄せください。